

そよかぜ



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人 明芳会
佐藤病院



12月13日**フラワーアレンジメント**教室を開催いたしました！
クリスマス・お正月のアレンジメントを作成しました。
和やかで楽しい教室となりました。

理念

- ★温かみのあるよりよい医療と福祉を提供します。
- ★職員は互いの向上をはかります。

患者さまの権利の尊重

- ★ひとりの人間として、その人格、価値観を尊重します。
- ★医療の内容を知り、選択する権利を尊重します。
- ★プライバシーが守られ、公正な医療を受ける権利を尊重します。

基本方針

- ★安全で質の高い医療と福祉を提供します。
- ★快適な療養環境と職場環境をつくります。
- ★人間尊重の経営で効率性と透明性を高めます。
- ★地域と連携して医療の継続性、疾病予防と健康増進に努めます。

目次

- ページ1・2
「院長 新年のご挨拶」
「新理事長就任のご挨拶」
- ページ3・4
「佐藤病院グループのあゆみ」
- ページ5
「部署紹介 放射線科」
- ページ6
「放射線科NEWS
デジタルX線テレビ装置」
「ちょっと一息
これってな〜に!？」

新年明けましておめでとうございます

院長 小松原 正吉

今年の正月の寒さは厳しいものでした。全国的に異常気象と言えるほどの寒気や大雪に悩まされたものですが、晴れの国岡山それも南部に限って言えば雪も降らず、台風並みの強風にもさらされず、寒気だけで済んだことは幸いなことでした。もっとも今年早くからインフルエンザの流行の兆しが見えました。こんなものに憑りつかれないように、予防策を万全にして乗りましょう。

2025年は10年後ですが、この年がどんな年だかご存知でしょうか。この年は団塊の世代と云われる方たちが全員、後期高齢者になってしまう年にあたります。因みに、後期高齢者は5人に1人、そうなれば、今まで健康であっても、加齢に伴って慢性疾患や、色々の病気を抱える高齢者が増加し、その結果、医療費がかさむことになるでしょう。その為には、患者さんの受診行動を望ましい姿に誘導することが必要であると厚労省は考えます。病院の医療機能を、高度急性期、急性期、回復期、慢性期に分けて、その何れかを担う形に整理する必要があるとしました。当院では、回復期、慢性期を担う病院として報告をしました。私どもは、地域包括ケア病床を設定していますが、これは回復期病床に含まれるものです。

また、厚労省は医療療養病床を継続しますが、元来は介護療養病床を廃止すること



にしていました。ところが、厚労省が意図したようには介護療養病床から老人保健施設等への変換が全国的に行われなかったこと、また、介護療養病床で医療処置を必要とする状態の方が、なお大勢いることなどから、介護療養病床を廃止することを止めました。

医療制度は今後十年の間に目まぐるしく変化していくことが予想されます。私どもは、地域の患者さんの医療は勿論のこと、介護や福祉の充実のために全力を傾けて、努力していかねばならないと考えています。職員一丸となって、努力致します。

理事長就任にあたり

前理事長 佐藤亀弘先生は、去る11月2日未明、93歳の生涯を閉じました。私どもにとり、これ以上に辛く、悲しいことはありません。

亀弘先生は、昭和31年7月、34歳でこの地に『佐藤外科医院』を開設し、59年間に亘り、地域で必要とされる医療、更に介護・福祉の充実・発展のために心血を注いできました。また、佐藤病院のことだけに限らず、医師会や病院協会の役員として地域の医療の充実にも尽力してきました。

この間、先生は大病の経験もしましたが、治療後は何事もなかったかのように蘇えることが常でありました。従って、この度も常のように蘇ってくれることを信じておりました。先生には、最期まで元気を維持し、心身の健康とはこうあるべきものだ、という姿を私どもに示しました。私どもが、そうありたいと願い、また、目標とする素敵な健康寿命を維持しました。

11月21日、明芳会理事会が開催され、不肖、私が理事の皆様方のご推薦を戴き、理事長に就任することが決まりました。明芳会理事長としての大役を戴きますのは、もとより重すぎることであり十分承知しておりますが、皆様のお助けを戴きながら努めて参りたいと決意しております。



追悼 佐藤亀弘先生



大正10年9月29日生まれ
 第六高等学校・岡山医科大学卒
 宇部市国立療養所山陽荘勤務を経て
 昭和31年7月 佐藤外科医院 開院
 平成2年 老人保健施設やすらぎ開設
 平成10年 社会福祉法人一耀会 設立
 平成12年 老人福祉施設うららか 開設
 平成21年 地域密着型老人福祉施設けやき 開設
 平成26年11月2日 死去 93歳

佐藤病院の開設者であり、医療法人明芳会
 前理事長 佐藤亀弘が平成26年11月2日死去
 いたしました。
 昭和31年に築港栄町に「佐藤外科医院」を開院
 以来、59年に亘り地域の皆様と共に歩む病院を
 目指して努めてまいりました。
 今後は遺志を引き継ぎ、グループ職員一同、より
 よい医療と福祉を提供できるよう努めます。

表彰

厚生大臣表彰

昭和62年5月

「健康保険事業発展に寄与」

平成5年9月

「救急医療の発展向上に寄与」

厚生労働大臣表彰

平成13年1月

「永年病院事業の発展向上に寄与」

平成17年8月

「永年介護老人保健施設関係業の
 発展向上に寄与」

叙勲

平成20年6月 旭日雙光章



佐藤病院グループのあゆみ

昭和31年7月 築港栄町に「佐藤外科医院」を開院して以来59年に渡り、地域の皆様に支えられ、佐藤病院グループは歩んで参りました。思い出の写真とともに当グループの足跡を辿ってみました。

昭和31年
(1956年)

「佐藤外科医院」開設 昭和31年7月



葎の群生する岡南地区に開院

並木通りの11番川から見る佐藤外科医院です。当時、新築された黄色い屋根の佐藤外科医院は、周囲が葎ばかりの中でひととき目立つおしゃれな建物でした。

「佐藤外科医院」開設 昭和31年7月



佐藤亀弘35歳の時、現在地築港栄町に「佐藤外科医院」を開院 許可病床数19床 従業員23名

昭和47年
(1972年)

第Ⅰ期工事完成 昭和47年7月



昭和45年12月 病院開設の承認(許可病床数31床)
昭和47年7月 第Ⅰ期工事(北館)完成(許可病床数38床)
10月 救急病院に指定
昭和48年12月 医療法人佐藤病院の設立

昭和47年 第Ⅰ期工事が終わり、現在の北館が完成、病床数は38床。

創立20周年記念 昭和51年2月



昭和51年2月 副院長 林逸平就任
9月 許可病床数46床に増床

昭和54年
(1979年)

第Ⅱ期工事完成 昭和54年9月



昭和54年9月 第Ⅱ期工事(南館)完成 許可病床数60床に増床
昭和55年5月 病院の日・無料検診開始
昭和58年1月 許可病床数93床 訪問看護開始
昭和62年2月 健康教室開始

昭和54年 第Ⅱ期工事が終わり、現在の南館が完成し、病床数は60床となり、更に昭和58年には現在の93床に増床しました。



平成2年
(1990年)

老人保健施設 「やすらぎ」開設 平成2年6月



平成2年6月 医療法人明芳会に名称変更

平成2年6月 病院から在宅への架け橋として、岡山県下では3番目に老人保健施設「やすらぎ」を開設

平成12年
(2000年)

老人福祉施設 「うららか」開設 平成12年4月



平成10年12月 社会福祉法人一輝会設立

創立35周年記念 平成3年7月



院長に林逸平先生、副院長に定金卓爾先生就任

介護付 有料老人ホーム 「あいらの杜 福吉」開設 平成16年7月



グループホーム 「かえで」開設 平成15年4月



介護付 有料老人ホーム 「あいらの杜 新保」開設 平成18年6月



平成21年
(2009年)

地域密着型老人福祉施設 「けやき」開設 平成21年4月



現在、佐藤病院グループでは当病院・訪問看護ステーションをはじめ介護福祉施設6施設を展開、職員数は400名をこえるグループとなりました。これからも、温かみのある医療と福祉の提供をモットーに、地域の皆様に貢献できるグループであり続けられるよう努めて参ります。

佐藤病院 部署紹介

こんにちは！放射線科です！

放射線科は4名の診療放射線技師で業務を行っています。全員が“思いやりの心”を常に意識し、患者さんをお待たせせず、苦痛の少ないスムーズな撮影を心がけています。日々の業務としてはX線を利用した様々な画像の提供を行っています。昨今、放射線に関する話題が飛び交い放射線・被曝といった言葉にかなり高い関心が集まっています。

『今の検査で体に影響はないのだろうか？』と不安に感じることはありませんか？被曝や撮影に関する疑問があれば、なんでもお気軽に声をおかけ下さい。みな様が納得し安心して検査が受けられるよう放射線科一同“思いやりの心”で対応させていただきます。

<放射線科での検査内容>

私たち放射線科ではX線を用い、一般撮影検査・CT撮影検査・骨密度測定や消化管透視検査等の様々な検査を行っています。

- 一般撮影検査
一般的にレントゲンと呼ばれているものです。主に骨や胸部（肺）の撮影を行います。
- 消化管透視検査（胃）
バリウムという白い液体を飲み、胃を空気で膨らませ、体の向きをいろいろ変えて写真を撮影します。
- CT撮影検査
体を横断面での輪切画像で撮影し、体の内部の状態を観察します。短時間で多くの画像を撮影出来るマルチスライスCTにより、横断面だけでなく、様々な角度での画像を観察できます。
- 骨密度測定
エネルギーの違う2種類のX線を体にあて、その透過具合の差を利用して骨密度を測定し、骨粗鬆症の診断を行います。



職員紹介



<名前>

栗原 学(くりはら まなぶ)

<趣味>

ランニング

<座右の銘>

継続は力なり

<仕事のやりがい>

患者さんに価値のある画像を提供できること



<名前>

山根 健嗣(やまね けんじ)

<趣味>

フットサル

<座右の銘>

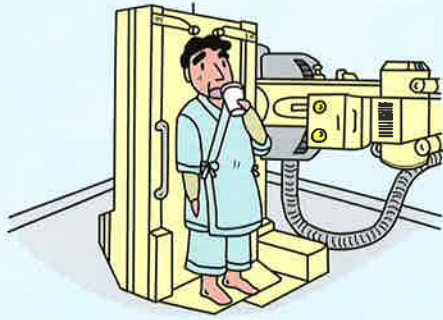
己の欲せざる所、人に施すこと勿れ

<仕事のやりがい>

患者さんに自分のことを覚えてもらえること



放射線科 NEWS



1月にバリウム検査などに使用する
デジタルX線テレビ装置を最新機種に更新しました。
次号では、その詳細について特集します。

ちょっと一息

～これってな～に!?!～

普段、病院に受診した際に目にするけど名前がわからないものってありませんか？そういった医療器具の中からいくつかクイズ形式で紹介したいと思います。興味のある方もない方もぜひ挑戦してみてください♪

【問題】

①～③は、それぞれ何という名前でしょう??



【答え】

- ① 打腱器(だけんき)…運動系の障害や末梢神経障害の診断の目安となる腱反射を確認する為に使用
- ② 膿盆(のうぼん)…ガーゼや包帯等、処置の際に汚れた物を入れる為に使用
- ③ 舌圧子(ぜつあつし)…口やのどを観察しやすくするために舌を押さえる際に使用

あけぼの幼稚園よりかわいいお客様来訪！



心のこもった手作りのカレンダーをいただきました。
ありがとうございました。

11月21日、あけぼの幼稚園のみなさんが佐藤病院に来られました。「勤労感謝の日」にちなんだ手作りカレンダーのプレゼントをいただきました。元気でかわいいお客様に、ホッと和むひとときでした。



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人
明芳会

佐藤病院



住所：〒702-8053
岡山市南区築港栄町2-13
TEL：086-263-6622
FAX：086-264-6769
URL：http://www.sato-hp.com
Email：info@sato-hp.com

佐藤病院
グループ

医療法人 明芳会

佐藤病院
老人保健施設 やすらぎ
訪問看護ステーション ちやいむ
通所リハビリテーション
居宅介護支援事業所

社会福祉法人 一耀会

老人福祉施設 うららか
特別養護老人ホーム
ケアハウス ショートステイ
デイサービスセンター
ヘルパーステーション
在宅介護支援センター

株式会社
エス・エッチ・メデカル

地域密着型老人福祉施設 けやき
特別養護老人ホーム
小規模多機能型居宅介護
ショートステイ

グループホーム かえで
介護付有料老人ホーム あいらの杜 福吉
介護付有料老人ホーム あいらの杜 新保



編集後記

寒い日が続きますが、皆さまどのようにお過ごしでしょうか？インフルエンザが流行しています。外から帰宅した際には、うがいや手洗いなどを行い十分な休息をとり、健康管理にはお気を付け下さい。

新年を迎え、気持ちを新たに委員会一同、皆様のお役に立つ記事や内容の広報誌「そよかぜ」を発行していきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお祈りいたします。

* 今回、掲載させていただきました方々には氏名、写真等の個人情報に関してご了承いただいております。ご協力ありがとうございました。

佐藤病院 広報委員会一同